

平成25年11月29日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
(うち石油給湯機1件、ガスこんろ(LPGガス用)1件、石油ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うち換気扇1件、IH調理器1件、テーブルタップ1件、エアコン1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3件
(うち運動器具(エクササイズ用)1件、階段移動用リフト1件、エアコン1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201100865及びA201200507を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した石油給湯機について（管理番号A201300567）

①事故事象について

東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した石油給湯機を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償改修）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、漏れた灯油に引火して火災に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2002年（平成14年）10月24日から無償改修（安定した材質のリングに交換）を開始し、2006年（平成18年）12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。また、販売店・サービス店を通じて、対象機種がないかの確認を継続実施しており、2009年（平成21年）12月からの取組として、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っています。

さらに、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行っています。

なお、本件事故の原因は、現時点では、上記事象によるものか不明です。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名、製造期間

会社名	ブランド	機種・型式名	製造期間
東陶ユプロ(株) (現 TOTO(株))	TOTO	RPE32K * RPH32K * RPE40K * RPH40K * RPE41K * RPH41K *	1995年8月 ～ 1999年6月
長州産業(株)	C I C	PDF-321V DX-411D PDF-401A PDX-321V PDF-411D-A PDX-411D	
ネポン(株)	NEPON	URA320 UR320 URA320S UR320S URB320 UR404S URB320S	
(株)日本ボイラー メンテナンス社	日本ボイラー メンテナンス	UFN-333A（湯F O）	
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く。) TP-BS402 * D TP-BSQ402 *	

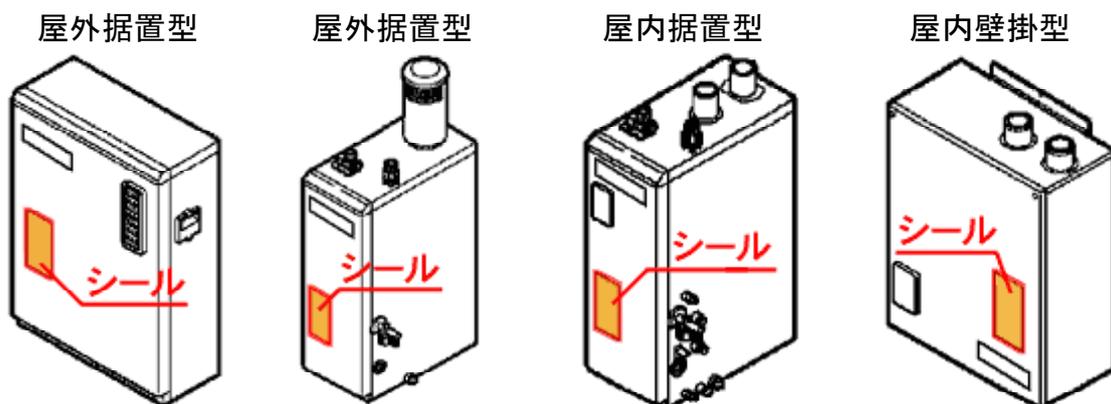
（注）製品名の末尾の*には英数字が続きますが、全て該当製品です。

2002年10月24日からリコール実施

対象台数 189,944台

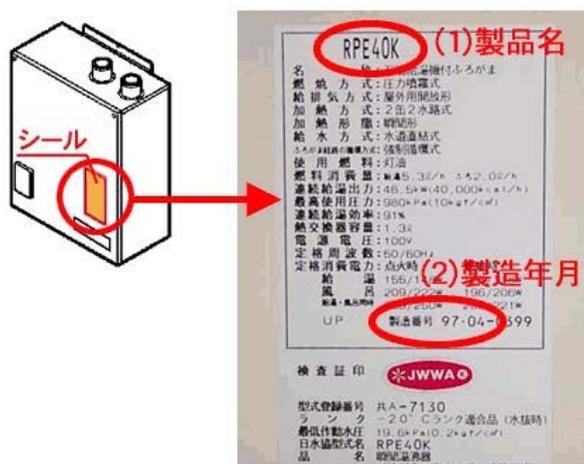
改修率 88.5%（2013年10月31日現在）

対象製品の確認方法：製品名、製造年月は器具本体前面にシールで表示されています。
排気及び設置方式により、図のような形状があります。

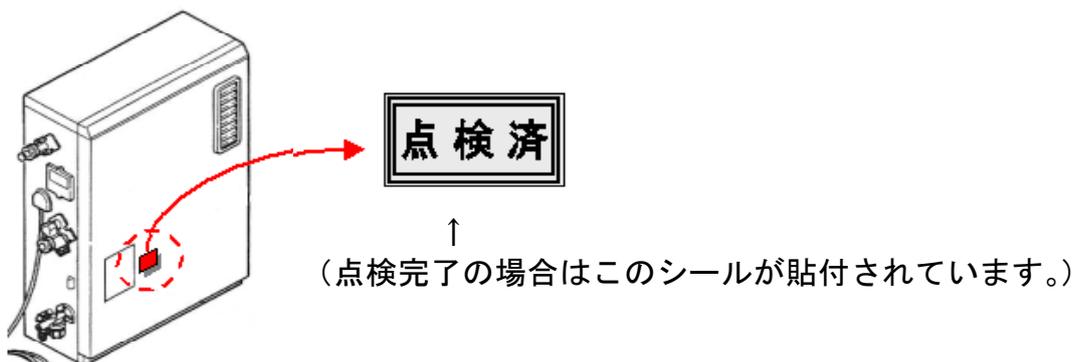


(当該製品の見分け方)

- ・製品名は、シール上部に記載されています。



- ・製造年月は、製造番号の部分に記載されています。
図の97・04のように、4桁の数字で表示されます。
該当製造年月以降の製品は、仕様が異なりますので対象外となります。
- ・TOTO製品の場合は、製品名の先頭の6桁が上記表に掲載のものと合致し、
製造年月が95・08から99・06までの製品が対象となります。
- ・既に点検が完了している製品には「点検済」と記載のシールが添付されています。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品には、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）の「TOTO」ブランドのほか、長州産業株式会社の「CIC」ブランド、ネポン株式会社の「NEPON」ブランド、株式会社日本ボイラーメンテナンス社の「日本ボイラーメンテナンス」ブランド、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランドの製品があります。

（TOTO株式会社の問合せ先）

TOTO(株)、長州産業(株)ブランド、ネポン(株)ブランド、(株)日本ボイラーメンテナンス社ブランドの製品

電話 番号：0120-444-309

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。）

ウェブサイト：<http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm>

（パーパス株式会社の問合せ先）

電話 番号：0120-575-399

受付 時間：9時～18時（土・日・祝日・年末年始を除く。）

ウェブサイト：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

⑤一般社団法人日本ガス石油機器工業会による取組

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について、上記のリコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、2008年（平成20年）11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のウェブサイトにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：ブランド名<会社名>、機種・型式、製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式、製造期間	問合せ先
NORITZ <(株)ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)>	H0-350 * H0-360 * H0-450 * KZ0-460 * (株)ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html 電話番号：0120-551-654

<p>TOTO <東陶ユプロ株> (現 TOTO株)></p>	<p>RPE32K* RPE40K* RPE41K* RPH32K* RPH40K* RPH41K* 製造期間:1995年8月～ 1999年6月</p>	<p>ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309</p>
<p>パーパス <高木産業株> (現 パーパス株)></p>	<p>TP-BS320*D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402*D TP-BSQ402* <TOTO株製> 製造期間:1995年8月～ 1999年6月</p>	<p>ウェブサイト http://www.purpose.co.jp/home/ance/ounce/product/wh200210.html 電話番号:0120-575-399</p>
	<p>AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間:1997年3月～ 2001年3月</p>	
<p>NEPON <ネポン株></p>	<p>URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO株製> 製造期間:1995年8月～ 1999年6月</p>	<p>ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO株で受付</p>
<p>CIC <長州産業株></p>	<p>PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間:1996年5月～ 1999年10月</p>	<p>ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号:0120-652-963</p>
	<p>PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO株製> 製造期間:1995年8月～ 1999年6月</p>	<p>ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO株で受付</p>
<p>ツチャ <東京ツチャ販売株></p>	<p>AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A <長州産業株製> 製造期間:1996年5月～ 1999年10月</p>	<p>ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号:0120-652-963 長州産業株で受付</p>
<p>ワカサ <株ワカサ></p>	<p>WBF-400C <長州産業株製> 製造期間:1996年5月～ 1999年10月</p>	<p>長州産業株で受付</p>

(注) 機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、全て対象製品です。

(一般社団法人日本ガス石油機器工業会)

ウェブサイト: http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyuky_uutouki_mushoutenken.pdf

該当機種（写真の一部）

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- *形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- *掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



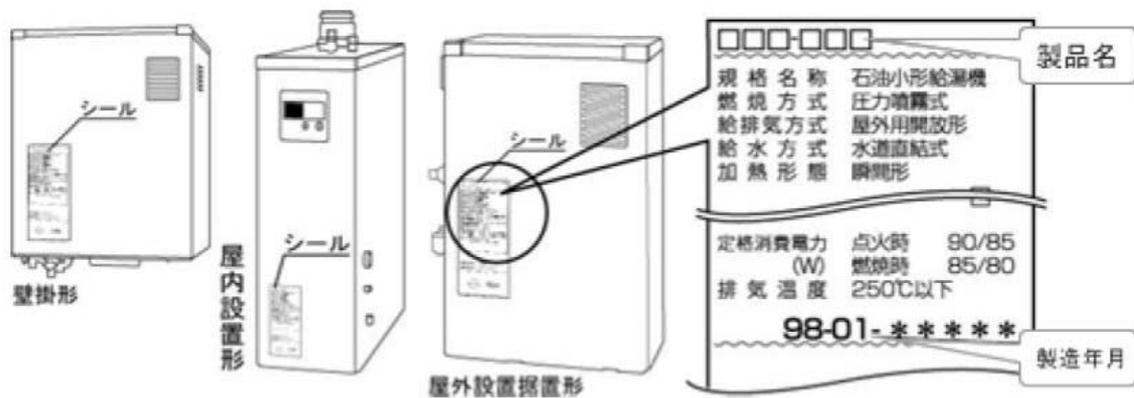
長州産業



TOTO



ノーリツ



(2) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号A201300569）

①事件事象について

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまのタイマーをセットして使用中、周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽に水がない状態で空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、修理・点検時における点検用コネクターの戻し忘れにより空だき事故が発生したことから、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）7月27日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載、同年7月28日に新聞社告を掲載し、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、注意喚起及び無償点検による点検用コネクターの回収を開始しました。

また、他の対象機種と電気回路や熱交換器の構造等が一部異なる2機種（CK-11及びCK-11S）については、空だき防止回路が不安定となることによって空だき防止装置の作動頻度が多くなり、修理・点検の回数も増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなることから、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修を開始しました。

同社は、無償点検と点検用コネクターの回収等を促進するため、2009年（平成21年）10月から2010年（平成22年）3月までテレビCM放映により、また、これまで継続的に、販売店、サービス店を通じ、同社製品全般の修理・点検時に対象機種があった場合には、点検用コネクターの戻し忘れがないかの確認と回収等を徹底するとともに、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等により、対象機種の使用者に対し呼び掛けを行っています。

さらに、本年は、4月から10月までテレビCM放映により、11月からケーブルテレビ（全国25局）で呼び掛けを行っています。

③対象製品等：品目、機種名、製造期間、改修対象台数

品目	機種名	製造期間	改修対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (ハナ-ナ型式：BM-71K、BM-71KT) (セット型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	1984年7月 ～ 1991年9月	243,420台
	JPS-T3、JPK-N3 (ハナ-ナ型式：BM-73K) (ハナ-ナ製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象)	1991年8月 ～ 2001年9月	257,603台
	CK-8、CK-8E	1985年1月～ 1992年5月	23,815台
	CK-9、CK-9E	1985年11月～ 1987年7月	3,840台
	CK-10、CK-10S (製造番号 000001～040080が対象)	1986年12月～ 2001年9月	54,181台
	CK-11、CK-11S	1987年4月～ 1999年10月	111,085台
	小計		693,944台

追焚付石油給湯器	JIB-T	1984年11月～ 1988年1月	3,150台
	JIB-2T	1984年10月～ 1988年7月	9,093台
	JIB-4	1983年4月～ 1984年8月	4,323台
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月～ 1986年7月	12,990台
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～ 1988年4月	30,333台
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月～ 1991年12月	39,134台
	小 計		99,023台
合 計		792,967台	

※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

2007年7月27日からリコールを実施
改修率 33.5% (2013年10月31日現在)

対象製品の確認方法

《型式表示場所》 ※ 図は一例ですが、本体正面または側面に型式名の表示があります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(株式会社長府製作所の問合せ先)

電話番号：0120-911-870

受付時間：9時～18時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト：<http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(東陶ユプロ株式会社(現 TOTO株式会社)が製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)

(株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201300567	平成25年11月19日	平成25年11月25日	石油給湯機	RPH32K	TOTO株式会社(製造:東陶ユプロ株式会社(解散))	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛媛県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率88.5%
A201300568	平成25年11月15日	平成25年11月26日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-S901V6-R	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201300569	平成25年11月4日	平成25年11月26日	石油ふろがま	JPS-T3	株式会社長府製作所	火災	当該製品のタイマーをセットして使用中、周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽に水がない状態で空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	群馬県	製造から10年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 33.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201100865	平成23年12月23日	平成24年1月20日	換気扇	FY-25EK1	松下エコシステムズ株式会社(現 パナソニック エコシステムズ株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品の開閉器ユニットのリード線が断線し、断線部に溶融痕が認められたことから、断線時のスパークによって出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しいことから、原因の特定には至らなかった。	山形県	平成24年1月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200507	平成24年10月1日	平成24年10月12日	IH調理器	KZ-K221A	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、その場を離れたところ、当該製品の周辺を焼損する火災が発生していた。 調査の結果、当該製品のスイッチ部に異物が付着したため、ヒーター上のフライパンを加熱する誤作動を生じ、さらに、フライパンの底部がへこんでいたことにより、安全装置の作動が遅れて火災に至ったものと推定されるが、スイッチ部に異物が侵入した原因の特定には至らなかった。	大分県	平成24年10月16日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201300563	平成25年10月29日	平成25年11月25日	テーブルタップ	不明	星光商事株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品に電気製品を接続していたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは11月19日
A201300565	平成25年11月13日	平成25年11月25日	エアコン	ATR28HSE4-W	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	岡山県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300564	平成25年11月19日	平成25年11月25日	運動器具(エクササイズ用)	火災	運動施設で当該製品を焼損する火災が発生した。事故発生当日(休館日)に運動施設の設備点検を実施していた状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201300566	平成25年11月14日	平成25年11月25日	階段移動用リフト	重傷1名 軽傷1名	当該製品を使用中、搭乗者と操作者が転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201300570	平成25年11月14日	平成25年11月27日	エアコン	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、建物の2階部分を全焼する火災が発生し、1名が火傷を負った。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	新潟県	製造から10年以上経過した製品 11月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

換気扇（管理番号：A201100865）



I H調理器（管理番号：A201200507）



エアコン（管理番号：A201300565）

